

3

景観資源調査

(1) 景観類型別景観資源の整理

景観類型ごとに、3地域別の景観資源について整理します。景観類型としては、①自然系景観資源、②歴史系景観資源、③都市系景観資源、④心象系景観資源の4分類とします。

■ 景観類型

①自然系景観資源	基本的な景観の骨格を形づくり、地域特性に多大な影響を与える自然系の景観資源
②歴史系景観資源	自然状況等を踏まえた、過去の社会・経済やまちづくりの状況等の歴史的な流れを伝えてくれる歴史系景観資源
③都市系景観資源	現在の産業、文化、生活を反映する土地利用、交通網、建築物等の都市系景観資源
④心象系景観資源	市民の意識の中に親しまれている心象系景観資源

① 自然系景観資源

大垣市の自然系景観資源としては、水門川や長良川、牧田川など河川や水嶺湖、市内各所にみられる湧水地の景観が市民に潤いを与える場として親しまれており、水の都としての個性ともなっています。この水の景は3地区で共通してみられ、地区住民に親しまれています。特に、中心市街地を流れ景観整備が行われた水門川や桜並木のある杭瀬川などは大垣らしい景観として、市民に親しまれています。

緑の景としては、上石津地域のほとんどが牧田川沿いの里山として豊かな緑を感じることができる景観となっています。また、大垣・墨俣地域では田園景観が郊外部に広がっており、伸びやかな景観を形成しています。また、寺社林や屋敷林などが残されている場所も多くみられ住環境に潤いを与えています。

また、眺めの景として、大垣地域及び墨俣地域からは、伊吹山や養老山地の雄大な山並みを、郊外の田園や幹線道路等から北・西方向に眺めることができます。また、金生山などからは大垣・墨俣地域を一望できる眺望景観を楽しむことができます。

さらに、杭瀬川や犀川の桜並木やお茶屋屋敷跡のポタン、曾根城公園のハナショウブ、円興寺の紅葉など四季の移ろいを感じさせる名所が多くみられます。

■地区別自然系景観資源一覧

		大垣地区	墨俣地区	上石津地区
水の景	河川	●水門川 ◎杭瀬川 ◎大谷川 ◎揖斐川 ◎牧田川 ・中之江川、新規川、相川、泥川、薬師川、矢道川	◎長良川 ◎犀川	◎牧田川 ・藤古川 ・今須川
	湖・池			◎水嶺湖

■水門川の景観

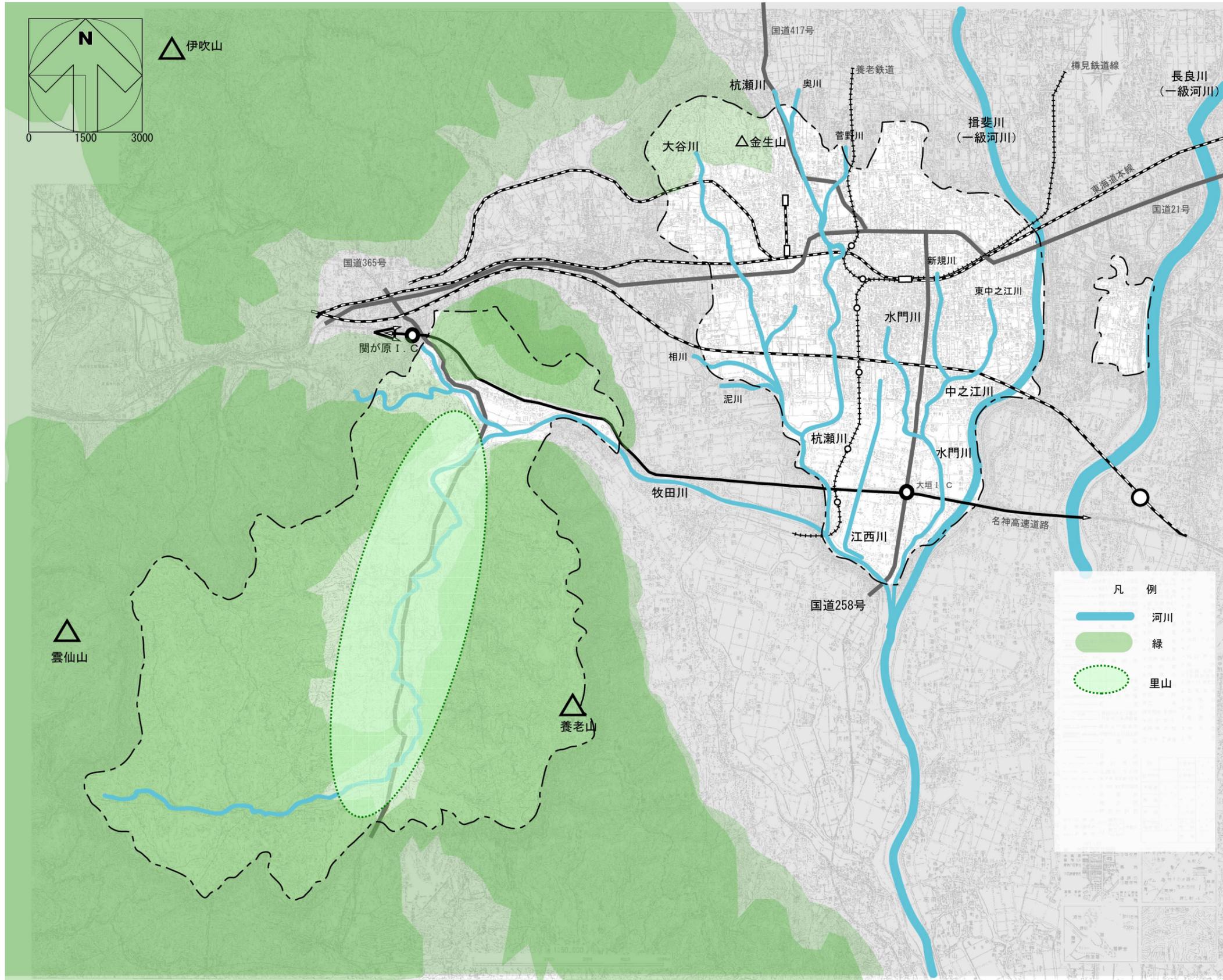


■金生山からの眺望景観



		大垣地区	墨俣地区	上石津地区
緑 の 景	面	○金生山の樹林地 ○田園	○田園	◎上石津地区一帯の森林 ◎多良峡
	線	・四季の路 ・大島サイクリング ロード	・犀川堤の桜並木	
	点	○特別保護樹（寺社林・ 屋敷林）		○一之瀬のホンシャクナゲ ・クリスマスドリシジミ、ヒサマツ ミドリシジミ、明覚寺のイヌマ キ、津島神社の社叢、上多良のシ イ、足谷のコウヤマキ、下多良の カヤ、延坂のカツラ、本善寺のカ ゴノキ
	眺望	◎金生山		◎烏帽子岳
	眺めの景	◎伊吹山 ◎養老山	◎伊吹山 ◎養老山	◎伊吹山
その他	・ハリヨ生息地 ・金生山の陸貝と姫蛭生 息地 ・杭瀬川の螢 ・トネリコ			

■自然系景観資源一覽



②歴史系景観資源

大垣市の歴史系景観資源をみると、大垣城及び墨俣一夜城の城郭建築がまちのランドマークとなるとともに、心像的にもまちの象徴として、大垣らしさを感じさせる歴史資源として貴重なものとなっています。

また、有史以前の古生代から古墳時代、奈良時代、平安時代、鎌倉・室町時代、江戸時代と各時代の貴重な歴史資源を有しています。その中には、国の重要文化財に指定されているものも多くみられ、景観としても、金生山岩巢公園や大塚古墳、美濃国分寺跡、明星輪寺など本市の豊かな歴史を感じさせるものとなっています。

歴史街道としては、中山道及び美濃路の2つの街道がみられ、中山道では赤坂宿、美濃路では大垣宿、墨俣宿がみられます。このうち、赤坂宿では宿場としての往時の雰囲気を残しており、市民が歴史の雰囲気を感じることができる場所となっています。

水都の歴史を感じさせるものとして、港跡が船町港跡及び赤坂港跡の2つ残されており、水都大垣らしい貴重な歴史資源として市民に親しまれています。また、大垣地域の南部は輪中地域となっており、堤や水屋建築などにより独特の景観がみられます。

■ 大垣城



■ 墨俣一夜城址



■ 地区別歴史系景観資源一覧

	大垣地区	墨俣地区	上石津地区
城	◎大垣城【市】	●墨俣一夜城址【市】 ・本陣跡（澤井家）【市】 ・源平墨俣川古戦場【市】	・旗本西高木家陣屋跡
寺院・神社	◎明星輪寺【国他】 ◎大垣八幡神社 ・円興寺【国他】 ・徳勝寺【国他】 ・浄源寺【県他】 ・宝光院【県他】 ・報恩寺【県他】 ・正円寺【県他】 ・円通寺【県他】 ・全昌寺、受円寺、安楽寺、長勝寺、真光寺、菅野神社、如来寺、正福寺、専	・明台寺【市】	・天喜寺【県他】 ・唯願寺【県他】 ・観音寺【県他】 ・大神神社【県他】 ・老杉神社【県他】 ・湯葉神社【県他】 ・琳光寺、明円寺、念通寺、正林寺、浄徳寺、地藏寺、悟空寺、瑠璃光寺、本堂寺、明覚寺、津島神社、本善寺、明覚寺【市】

	大垣地区	墨俣地区	上石津地区
	<p>修寺、東光寺、慈応寺、華溪寺、宝光院、秋葉神社、神明神社、日吉神社、愛宕神社、久瀬川神社、大垣別院【市他】</p> <p>・御首神社</p>		
史跡・古墳・墓	<p>●奥の細道むすびの地【市】</p> <p>○美濃国分寺跡【国】</p> <p>・昼飯大塚古墳【国】</p> <p>・住吉燈台【県】</p> <p>・お茶屋敷跡【県】</p> <p>・平林荘跡【県】</p> <p>・芭蕉・木因遺跡、荒尾古墳群、粉糠山古墳、遊塚古墳跡、条里制跡</p> <p>・小原鉄心邸跡、無何有荘跡、梁川星巖邸跡、旧水門跡、一里塚、御朱印地遮那院跡、大垣藩校敬教堂跡、和算塾算光堂跡、明治天皇御召替所跡、明治天皇行在所跡</p> <p>・小原鉄心の墓(全昌寺)、鉄心・研山岡山盟約の地(安楽寺)・菱田海(※鷗)居跡(薬王寺)、所郁太郎の墓(妙法寺)、戸田三弥の墓(妙法寺)、鴻雪爪の墓(全昌寺)、江馬細香退筆塚(安楽寺)、高倉天皇勅願所(聚楽寺)、源朝長の墓(円興寺)、笠縫の里、曾根城跡(華溪寺)、関ヶ原合戦岡山本陣跡(安楽寺)、久世友輔の墓(安楽寺)、御朱印地宝光院(宝光院)、戸田権左衛門の墓(安楽寺)</p>	<p>・土岐悪五郎墓</p> <p>・源義円墓</p> <p>・斎藤利藤墓</p>	<p>・宝聚院の墓石群</p> <p>・旗本北高木家墓石群(本堂寺)</p> <p>・島津豊久の墓(瑠璃光寺)</p> <p>・祖光寺跡石仏群(悟空寺)</p> <p>・阿多長寿院盛淳の墓</p> <p>・屋伊兵衛御頭彰碑</p>
生活	<p>●船町港跡【市】</p> <p>●赤坂港跡【市】</p> <p>◎輪中堤</p> <p>○輪中生活館(旧名和邸)【市】</p> <p>・大橋家住宅【県】</p>		<p>・桑原邸【国】</p>
近代化遺産※	<p>○旧カネボウ工場</p> <p>・イビデン(株)西大垣変電所</p> <p>・JR美濃赤坂駅</p> <p>・養老鉄道西大垣駅</p> <p>・揖斐川橋</p> <p>・甲大門西橋梁</p>	<p>・犀川制水樋門</p>	
街道・宿	<p>◎中山道(赤坂宿)</p> <p>◎美濃路(大垣宿)</p> <p>・鎌倉街道</p> <p>・東山道</p> <p>・谷汲巡礼街道</p> <p>・多良街道</p>	<p>◎美濃路(墨俣宿)</p> <p>・鎌倉街道</p>	<p>・伊勢街道</p>

	大垣地区	墨俣地区	上石津地区
その他お祭り等	<ul style="list-style-type: none"> ・大垣祭【県】 ・綾野祭【県】 ・松阪踊り ・青墓大太鼓踊り 		

【国】国指定建造物・史跡・天然記念物、【県】県指定史跡・天然記念物

【市】市指定建造物・史跡・名勝・天然記念物

※ 近代化遺産：明治から昭和戦前にかけて建設された工場、鉄道、トンネル、ダム、発電所など、日本の近代化に貢献してきた建物や構築物。

③都市系景観資源

大垣市の都市系景観資源としては、大垣駅周辺及びソフトピアジャパンが都市の顔となる重要な景観となっています。しかし、大垣駅周辺については、近年の商店街等の衰退や建物の老朽化などにより、景観イメージの悪化がみられます。

その他の拠点景観としては、都市に潤いを与えてくれる大垣公園や曾根城公園などの公園景観、都市に洗練された都会的な雰囲気を与えてくれるスイトピアセンターや総合福祉会館などの公共施設があげられます。

大垣駅通り及び花水木通りにおいては、電線類地中化や充実した緑化により個性的な道路景観となっています。

その他の道路としては、国道 21 号や国道 258 号などがみられ、ロードサイド型店舗による大型屋外広告や原色系の色彩が目立つ景観となっています。

また、大垣市には、JR東海道線や養老鉄道、樽見鉄道、東海道新幹線など多くの鉄道が通っており、まちの景となっています。

■ 大垣駅周辺



■ 大垣駅前通り



■ 地区別都市系景観資源一覧

	大垣地区	墨俣地区	上石津地区
拠点景観	<ul style="list-style-type: none"> ●大垣駅周辺 ●ソフトピアジャパン ●大垣公園 ●曾根城公園 ◎杭瀬川公園 ○浅中公園 ○スイトピアセンター ○総合福祉会館 ・金生山岩巣公園 ・総合体育館 	<ul style="list-style-type: none"> ○一夜城址公園 	<ul style="list-style-type: none"> ○日本昭和音楽村 ・緑の村公園

	大垣地区	墨俣地区	上石津地区
	<ul style="list-style-type: none"> ・四季の広場 ・貴船広場 ・郷土館 ・大垣 IC 		
道路・鉄道 景観	<ul style="list-style-type: none"> ●大垣停車場線 ●花水木通り ○国道 21 号 ○国道 258 号 ・主要地方道大垣一宮線 ・大垣環状線 ・（都）昼飯大島線 ・名神高速道路 ・JR 東海道本線 ・JR 東海道新幹線 ・養老鉄道 	○県道安八平田線	○国道 365 号 ・名神高速道路

④心象系景観資源

大垣市の心像系景観資源としては、大垣花火大会や四季を感じさせる花木の景色があげられます。

特に、大垣花火大会等の花火は都市の心像的景観として重要なものとなっています。

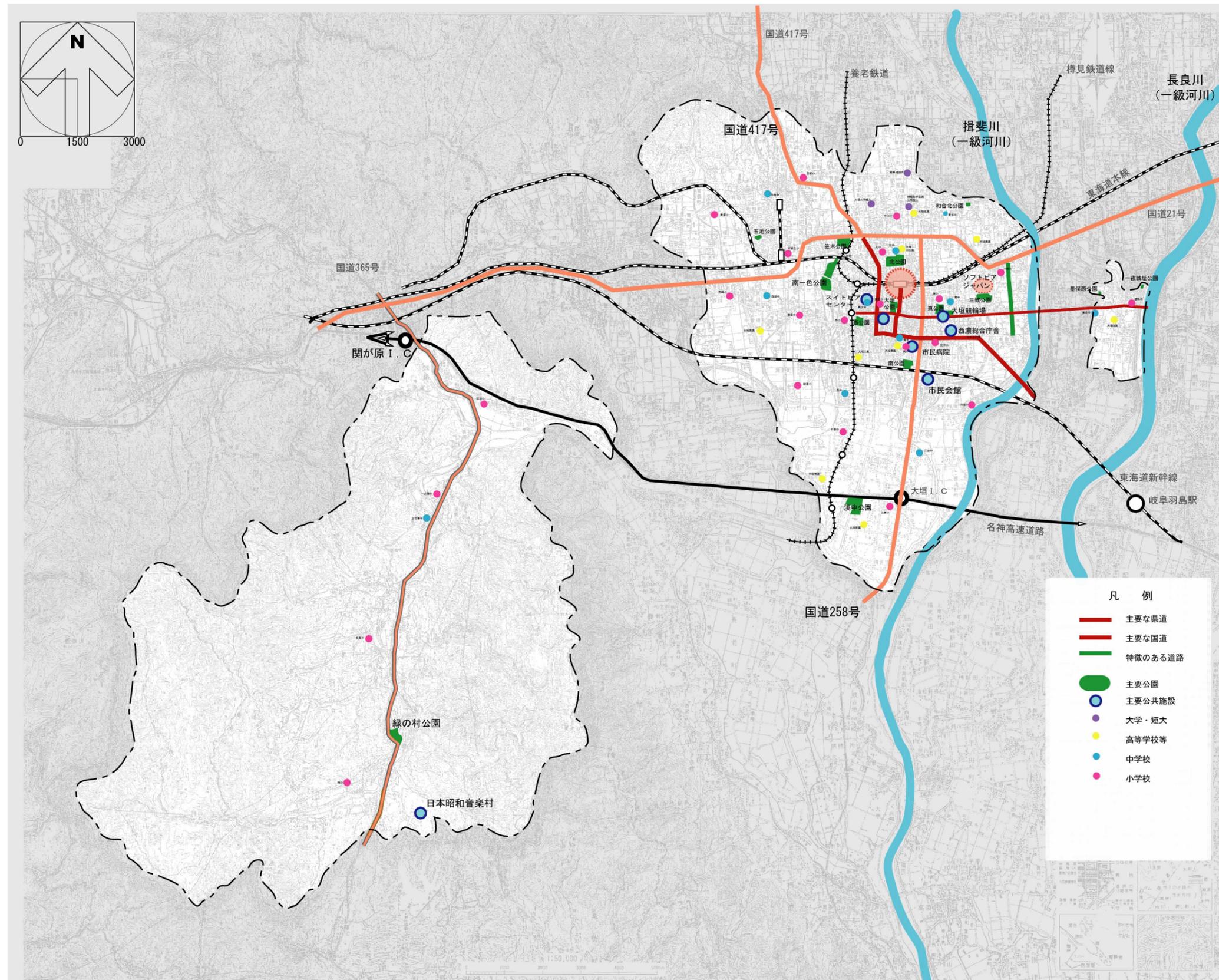
■ 大垣花火大会



■ 地区別心像系景観資源一覧

	大垣地区	墨俣地区	上石津地区
祭り	・大垣花火大会	・すのまた天王祭（花火）	・もんでこかみいしづ花火大会
動植物	<ul style="list-style-type: none"> ・ハリヨ ・曾根城公園のハナショウブ ・お茶屋敷跡のボタン ・円興寺の紅葉 ・杭瀬川の桜並木 ・曾根城水路の桜並木 ・加賀野八幡神社の井戸 ・休耕田のひまわり畑 	・犀川堤の桜並木	<ul style="list-style-type: none"> ・一之瀬のホンシャクナゲ ・唯願寺のシブナシガヤ

■都市系・心像系景観資源一覧



4

景観課題の整理

(1) 景観特性の整理

① 地区別景観特性の整理

1) 大垣地域

地域のほとんどが平坦地で地形的な変化もほとんどなく、個性ある景観形成が難しい地域となっています。

めじるし（ランドマーク）としては、ソフトピアジャパンが最も重要なランドマークとなっています。大垣地域の西部に位置していることから名古屋・岐阜方面からの来街者が大垣地域に来たことを感じさせるめじるしともなっています。

その他のランドマークとしては、伊吹山や養老山地などの山並み、金生山が国道21号をはじめとする幹線道路から見ることができ、四季の移ろいを感じさせる景観となっています。また、駅通りの北端の大垣駅及びモニュメントや大垣共立銀行本店なども都市らしさを感じさせるめじるしとして重要なものとなっています。

みはらし（ビューポイント）としては、地域北西部の金生山からは、西濃一帯を見渡すことができ、遠くは名古屋駅周辺の超高層建造物もみることができる、みはらしの場となっています。また、市街地においては、ソフトピアジャパン高層棟の展望室から、西濃一帯を見渡すことができる程度となっています。

ふちどり（境界）としては、河川及び堤防が重要なふちどりとなっており、堤に桜並木などが植栽されている場所もみられ、潤いのあるふちどりとなっています。また、JR東海道線や養老鉄道、樽見鉄道、東海道新幹線など鉄道や名神高速道路などもふちどりとして地域を分ける要素となっています。

結節点（ゲート）としては、揖斐川に架かる新揖斐川橋などが重要な結節点となっていますが、景観的な演出は行われていません。その他の結節点としては、幹線道路が交差する寺内町交差点（駅通り-大垣-宮線）などがあげられます。

みちすじ（骨格）としては、国道21号や大垣-宮線などの交通軸として重要な幹線道路とともに駅前通りや花水木通りなどのシンボル軸としてのみちすじも景観上重要な骨格となっています。

まとまり（地区）としては、北・中央部が「市街地のまとまり」となっており、自然系のまとまりとしては、北西部の一部に「緑のまとまり」、南部を中心にした市街地周辺に「田園のまとまり」がみられます。市街地のまとまりをさらに分類すると、大垣駅及び駅通りを中心とした「大垣駅拠点地区のまとまり」や市街地の各所にみられる「工場地のまとまり」、赤坂宿周辺の「歴史のまとまり」などがみられます。

2) 墨俣地域

大垣地域同様に、地域のほとんどが平坦地で地形的な変化もほとんどなく、個性ある景観形成が難しい地域となっています。

めじるし（ランドマーク）としては、墨俣一夜城が最も重要なランドマークとなっており、墨俣地域の北東部に位置しており、来街者が墨俣地域に来たことを感じさせるめじるしともなっています。

その他のランドマークとしては、伊吹山や養老山地など山並みが東西方向の幹線道路である岐阜垂井線などから見ることで、四季の移ろいを感じさせる景観となっています。

みはらし（ビューポイント）としては、地形的に高台が堤防程度となっており、墨俣一夜城から地域周辺を見渡すことができます。

ふちどり（境界）としては、河川及び堤防が重要なふちどりとなっており、堤に桜並木などが植栽されている場所もみられ、潤いのあるふちどりとなっています。

結節点（ゲート）としては、長良川に架かる長良大橋が重要な結節点となっていますが、景観的な演出は行われていません。

みちすじ（骨格）としては、岐阜垂井線が交通軸として重要な幹線道路となっています。

まとまり（地区）としては、墨俣宿周辺の「歴史のまとまり」がみられます。

3) 上石津地域

大垣・墨俣地域とは異なり、地域のほとんどが山地で牧田川沿いの谷地を形成しており、東側には養老山が西側には隣接して烏帽子岳がみられます。

めじるし（ランドマーク）としては、養老山や烏帽子岳などの山並みがランドマークとなっています。

みはらし（ビューポイント）としては、地域のほとんどが牧田川沿いの谷地を形成しており東西部の山から里山の景観を見渡すことができます。

ふちどり（境界）としては、養老山地及び烏帽子岳の稜線が東西のふちどりとなっています。

結節点（ゲート）としては、牧田川にかかる和田橋などの橋や国道 365 号の上石津トンネルなどの出入口が重要な結節点となっています。

みちすじ（骨格）としては、国道 365 号が交通軸として重要な幹線道路となっています。

まとまり（地区）としては、牧田川沿いの「里山のまとまり」がみられます。

※「里山」とは、集落に近いすそ野から、川や田畑が広がる里にかけての一带で、地域住民の生活と密接に結びついた森や田んぼなどのある場所を指します。

(2) 景観形成上の課題の整理

① 重要課題の整理

- 市民が誇りを持てる大垣らしい景観づくり
- 新大垣市として一体感の感じられる景観づくり
- 市民協働による景観づくり

① 部門別課題の整理

1) 人

① 景観を大切にする意識

アンケート結果では、景観形成のための規制を必要だと感じる（どちらかといえばも含む）割合は64.5%と高くなっていますが、規制の内容としては、私権に関係の少ない分野に集中しており、広報などにより市民の景観意識の高揚を図る必要があります。

② 景観活動不足

景観というテーマでの市民の活動は、赤坂宿でのまちづくり活動や緑化に資する活動などの自治活動として行われているものの、大きな活動とはなっていません。

市民アンケートでは、重点施策として、川の水辺を活かした景観づくりという意見が高くなっていることから、景観意識を高める啓発活動とともに、こうした活動を通じ市民参加による活動を充実させていく必要があります。

2) 市街地景観

① 市街地共通

市街地における共通事項について市民アンケートでは、問題点として老朽化した住宅や空き地、放置自転車・放置自動車、街並みの調和不足が問題としてあげられています。

こうしたことから、景観阻害要素となる放置自転車・放置自動車の対策を行うとともに、中心市街地等における空家・空地の総合的な改善とも連携しながら、調和のある市街地景観の形成を図る必要があります。

② 道路関連

道路については、主要な道路については街路樹が整備されており、潤いのある統一感のある道路景観となっていますが、一部の道路については街路樹等の管理が不十分なものがみられます。

また、市民アンケートにおいて、道路の整備不足や電柱・電線が見苦しい、街路樹が少ないといったことが問題として聞かれる一方、重要施策として、道路への緑化が高くなっています。

こうしたことから、幹線道路を中心に街路樹の充実を図るとともに、歩行者が歩き楽しむ仕掛けを演出することにより、街路空間のさらなる魅力化が望まれます。

③ 公園・緑化関連

公園や街路樹等の公共空間や、自然の緑の豊かさに対する市民の満足度は比較的高いものの、市民アンケートでは、今後の良好な景観形成のための取組みとして、公共施設の緑化をさらに進めることへの意見が高くなっています。

こうしたことから、今後も、地域の特性を活かしながら、市民にとって利用しやすく、親しまれる公園・緑地を整備し、緑豊かな環境を保全・創出していくことが望まれます。

④ 歴史関連

歴史については、大垣市内各所に古墳や史跡、由緒ある寺社など魅力的な景観資源が多くみられ、各施設については大切に管理されている一方で、ほとんどの歴史資源は周辺の道路や電柱などの演出による面的な整備は行われていません。

また、市民アンケートにおいて、個性を感じるものとして、歴史的景観が非常に高い評価を受けており、重要施策としても、歴史的遺産や風土を守り育てることに対する支持が高くなっています。

こうしたことから、歴史資源の集積がみられる地区や歴史的価値の高い施設の周辺部については、歴史的景観を演出する道路等の整備を検討する必要があります。

⑤ 商業地関連

商業地については、旧市街地の商店街から沿道型や大規模郊外型商業施設へ商業の中心が移行するなか、特に大垣駅通り沿いにおける商店街のにぎわい不足が景観上の問題となっています。

また、アンケートにおいては、重点施策として、まちの顔となる駅前など市街地整備に対する支持が非常に高くなっています。

こうしたことから、駅周辺等の商店街については、市街地整備や再開発などともあわせ、活気ある商業地景観を演出し、まちの顔となる整備を行っていくことが望まれます。

⑥ ごみ

ごみについては、道路や河川に多くみられ、特に国道 21 号などの広域幹線道路において顕著な状態となっています。

また、市民アンケートにおいても、ごみの問題が最も重要な問題としてあげられています。

こうしたことから、市民や道路・河川利用者などのモラルの向上を図るとともに市民全体の問題としてごみゼロ活動など市民運動を活発にさせていくことが望まれます。

⑦ 屋外広告物

市街化調整区域の田園地や中心市街地、幹線道路沿道においては、屋外広告物により景観が阻害されている場所がみられます。特に、幹線道路沿道や交差点付近について多く、道路からの田園風景を阻害していることから、事業者への理解を得るとともに、新たなコントロール手法の導入を検討することが望まれます。